



キハ261-5000系「はまなす」



写真:加藤 勝

※トレインマークの「HOKUTO」は含まれません
※写真はイメージです。実際の製品仕様と異なる場合があります

◆実車ガイド

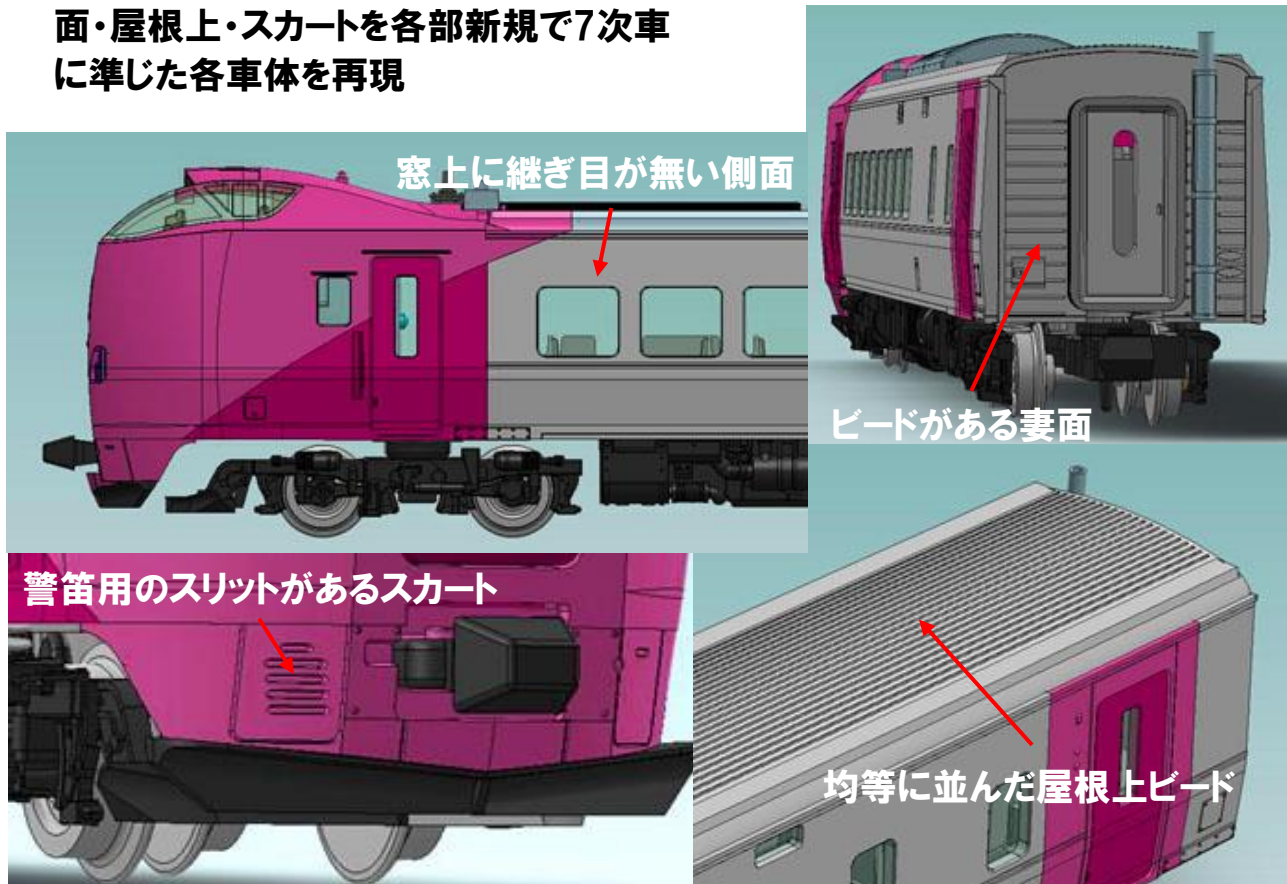
- キハ261系はJR北海道の特急形ディーゼルカーで、2006年から登場した1000番代は現在も増備が行われ、道内の主力特急車両として活躍しています
- 臨時や団体、修学旅行など多目的に使用する車両として1000番代の7次車をベースにした5両編成2本が製造されることになり、5000番代という新区分が誕生しました
- 1000番代ではグリーン車のキロ261形にフリースペースが設定されキハ261形となりますが外観形状はキロのまま、車内はボックスシートと窓側を向いたカウンターシート、個室にもなる多目的室や販売カウンターも設置され、観光列車に相応しい設備となっています
- 各座席車のリクライニングシートは、向い合せにして大型のテーブルができるインアームテーブルなど、団体向けの設備が整っています
- 最初の編成は「はまなす」の愛称が与えられ、花の色をイメージした赤紫色を前頭部やドア周辺に配色した、鮮やかな姿となっています
- 2020年10月より、北海道鉄道140周年を記念した団体ツアー列車でデビューを飾り、その後は特急「北斗」や「オホーツク/大雪」「宗谷」などの各定期特急の運用にも入り、今後の活躍が期待されています

【文責:トミーテック】

◆ここがポイント

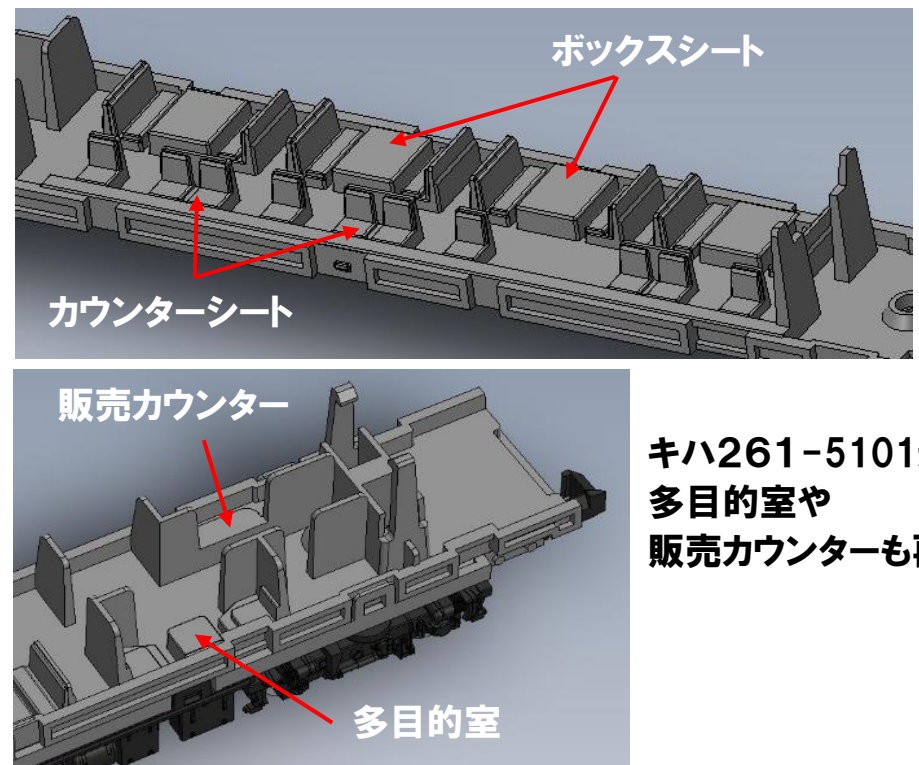
POINT:1

従来の1000番代と異なる、側面・妻面・屋根上・スカート各部新規で7次車に準じた各車体を再現



POINT:2

フリースペースのキハ261-5101形「はまなすラウンジ」の特徴的なシート配列を再現



キハ261-5101形の多目的室や販売カウンターも再現

※3Dデータは開発中の物です。
発売までに変更となる場合があります。

◆製品化特徴

- 多目的用のキハ261-5000系を赤紫色の「はまなす」で再現
- 従来と異なる、屋根上ビード形状や繋ぎ目が窓下のみとなった側面ビードがついた妻面など、7次車に準じた車体を新規製作で再現
- フリースペース車のキハ261-5101形のシートはボックスシートや窓に向けた個別シートなどを再現
- フリースペース車のシートは茶色で再現
- ヘッド・テールライト、トレインマークは常点灯基板装備、ON-OFFスイッチ付
- ヘッド・テールライト、前面表示部は白色LEDによる点灯
- トレインマークは交換式で印刷済み「団体」「オホーツク/大雪」を付属
- フライホイール付動力、新集電システム、黒色車輪採用
- M-13モーター採用

<別売りオプション品>
室内灯:<0733>LC白色
室内灯:<0734>LC電球色
TNカプラー:<0336>密連形

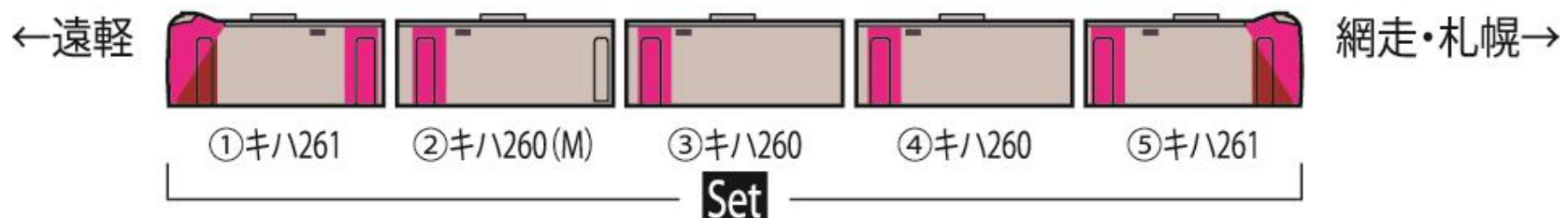
●並べて楽しめるお薦め商品●



733-3000系近郊電車(エアポート)
2021年4月発売予定

■セット内容・編成例

●特急「オホーツク」(2020年10月)



品番	98434	品名	JR キハ2615000系特急ディーゼルカー(はまなす)セット	セット両数	5両
発売月	2021年5月	JANコード	4543736984344	予価	¥18,040(税込)
原産国	日本	パッケージサイズ	218×304×34mm	パッケージ形態	ブック型プラケース

JR北海道商品化許諾申請中